

スリランカ人材の魅力紹介

JICA スリランカ人材の日本への適正な送り出し促進プロジェクト

目次



- ① スリランカの概要
- ② スリランカの文化
- ③ 外交・産業
- ④ スリランカの人材
- ⑤ スリランカからの人材送り出しの現状

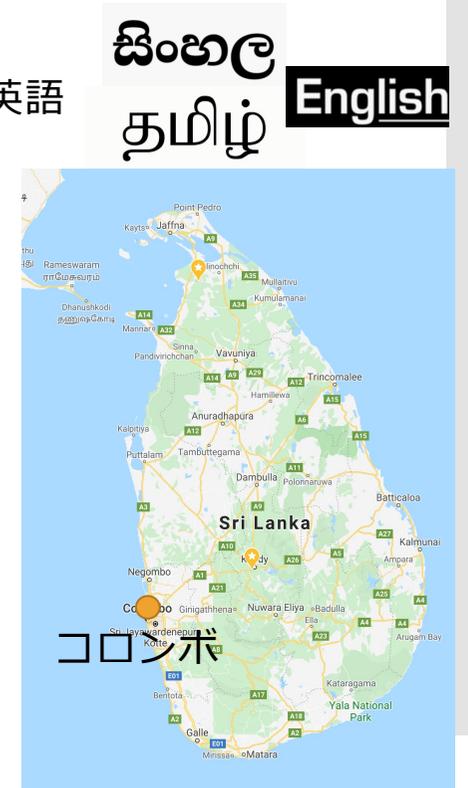
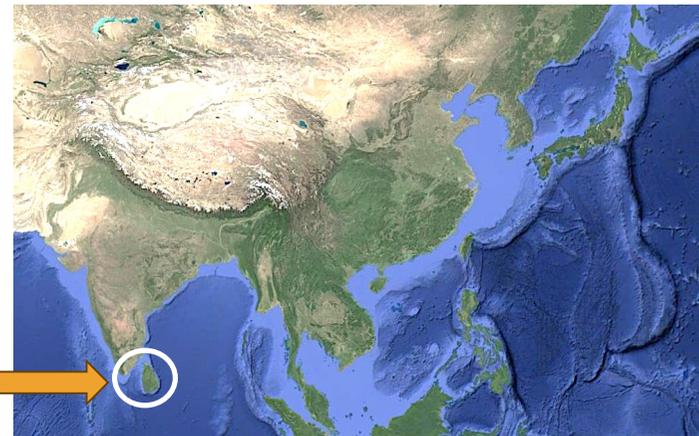


① スリランカの概要

スリランカ 概況

大きさは北海道の8割。
人口は2千万人。
時差は3時間半。

- 国名：スリランカ民主社会主義共和国
 - 首都：スリ・ジャヤワルダナプラ・コッテ（大統領府・首相府はコロンボ）
 - 人口：2,176万人（2024年、関西2府4県の合計ほぼ同じ）
 - 面積：6万5,610km²（北海道の約0.8倍）
- 言語：[公用語] シンハラ語・タミル語 [連結語] 英語
- 気候：熱帯（一部、中央州の高地は温帯に属する）
- 通貨：ルピー（1ルピー＝約0.48円）
- 時差：3時間半



スリランカへのアクセス

成田から直行便あり！
バンコクやシンガポール
から3時間で着きます。



- 日本からの距離は約6500 Km
- 成田空港から直行便あり。9時間程度
- 名古屋・大阪・福岡からは、バンコク・シンガポール・香港・クアラルンプール・上海などの経由便がある。
- バンコク・シンガポール・クアラルンプールからは約3時間。

スリランカ 略史

- 1948年 英連邦内の自治領セイロンとして独立
- 1952年 日本との国交樹立
- 1972年 国名をスリランカ共和国に改称
- 1978年 議院内閣制から大統領制へ。
現国名に改称
- 1983年 反政府武装組織との内戦本格化
- 2009年 内戦終結
- 2022年 経済危機発生
- 2024年 大統領選挙・議会総選挙

2024年12月に誕生した新
政権に国民の期待が高い。
治安も良好です。

2024年12月に誕生した新政権の下で政治経済の改革
が進められており、今後の成長に多くの国民が関心
と期待を寄せています。
治安は良好で、観光客も増加しています。



② スリランカの文化

スリランカの 地方の特徴

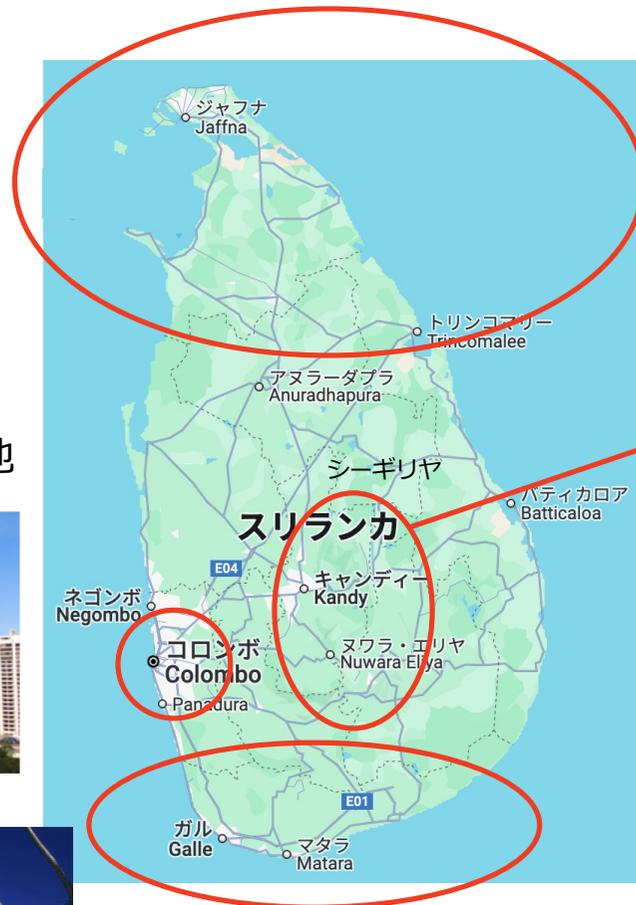
世界遺産が8ヶ所も
多様な気候
豊かな自然
観光業も盛ん



【西部】
政治・経済の中心地



【北部・東部】
タミル人が多い地域



【中部・高地】
涼しい気候で紅茶や野菜
の栽培が盛ん



【南部】
サーフィンやビーチリゾート

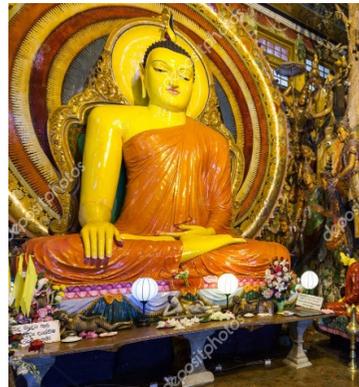
民族 宗教

多民族、多宗教国家で、
多様性を受け入れる寛容
な文化があります。

民族：シンハラ人（74.9%）、タミル人（15.3%）、
スリランカ・ムーア人（9.3%）

宗教：仏教徒（70.1%）、ヒンドゥ教徒（12.6%）、
イスラム教徒（9.7%）、キリスト教徒（7.6%）

仏教



ヒンドゥ教徒



イスラム教



キリスト教



食事

主食は米。スパイシーなカレーが美味しい！豚肉や牛肉もOkな人が多く、日本食も人気。

- 主食は米。野菜やチキンのカレーがおかずです。
- カレーはスパイスや鰹節、ココナツミルクで味付けし煮込みます。複雑な味が美味しい。肉、魚はスパイシー。
- シンハラ人は豚肉や牛肉にを含め、食べ物に制約がない人が多いです。
- 南インドや中東の影響も受けた食事もあります。
- コロンボでは、唐揚げ、焼きそば、寿司などの日本食も人気です。



ライス&カレー



ホッパー



ビリヤニ